

## 第 3 次森町行財政改革プラン(案)

2017年（平成29年）12月

## <目 次>

1	本プランの位置づけについて . . . . .	1
2	計画期間 . . . . .	1
3	進行管理 . . . . .	1
4	具体的方策 . . . . .	2
	具体的方策一覧 . . . . .	3
	進行管理表 . . . . .	4
	〈参考資料〉 カワくん、セミちゃんによるちょっとわかりやすい解説 . . . . .	5 4

## 1 本プランの位置づけについて

第4次森町行財政改革大綱の「第3 行財政改革の柱と方策」において位置づけられた方策ごとに具体的方策を定めたものであります。この具体的方策に基づき、全庁的な連携のもと行財政改革を推進するものとします。

## 2 計画期間

本プランの計画期間については、第4次森町行財政改革大綱の開始時期に合わせ、2018年度(平成30年度)から開始し、その時々々の社会情勢の変化に対応し、確実に効果を得るため、5年間の改革の年次活動計画と成果指標を定めて取り組みます。

## 3 進行管理

本プランを着実に推進するため、各部署に職場進行管理者を設け、全庁的な連携のもとに進行管理を行います。進捗状況は、町ホームページ等で公表します。

進行管理は、取組内容に対してどのような実施状況・目標達成状況であるかを年度ごとに把握できるよう7ページ以降の進行管理表を用いて行い、計画(Plan)、実行(Do)、評価(Check)、見直し・改善(Action)のPDCAサイクルに基づき、前年度までの成果と当該年度の成果を比較することによって、次年度に向けた改善内容を考察し、必要に応じた見直しを行いながら取組を推進します。

## 4 具体的方策

※平成30年度以降の予算措置等を伴う取組については、査定中であり、予算措置が確定していないもの、また、詳細な検討が図られていないものも含む。

## 具体的方策一覧

改革の柱	方策	コード	通し 番号	具体的方策	新規	取組担当
1 多様な連携と協働の推進	(1) 広報広聴機能の充実	1-1-1	1	広報活動の充実		総務課 広報統計係
		1-1-2	2	広聴活動の充実	○	総務課 広報統計係
	(2) 行政情報の公開	1-2-1	3	オープンデータの推進	○	総務課 情報管理係
		1-2-2	4	ホームページにおける入札情報の公表	○	総務課 行政係
	(3) 多様な連携と協働による町政の推進	1-3-1	5	協働のまちづくりの推進		企画財政課 企画係
		1-3-2	6	地域サロンによる介護予防推進		保健福祉課 地域包括支援センター係
		1-3-3	7	待機児童の解消		保健福祉課 厚生係
		1-3-4	8	放課後子ども教室の活動支援	○	社会教育課 社会教育係
		1-3-5	9	JETプログラムを活用したALTの充実	○	学校教育課 学校教育係
		1-3-6	10	森町歴史・伝統文化保存会の結成と活動	○	社会教育課 文化振興係
		1-3-7	11	遠州の小京都森町のPR発信		産業課 商工観光係
		1-3-8	12	グリーンツーリズムの推進		産業課 農業振興係
		1-3-9	13	有害鳥獣被害防除取組の推進		産業課 林政係
		1-3-10	14	ファンクラブ事業の実施		企画財政課 企画係
2 効果的な行財政運営の推進	(1) 事務事業の見直し	2-1-1	15	防災倉庫管理方法の見直し	○	総務課 防災係
		2-1-2	16	災害対策本部体制の見直し	○	総務課 防災係
		2-1-3	17	コミュニティ活動に係る補助金の見直し	○	総務課 行政係
		2-1-4	18	効果的な広報広聴事業の推進	○	総務課 広報統計係
		2-1-5	19	障害者福祉施設通所費の見直し		保健福祉課 障害福祉係
		2-1-6	20	河川・道路占用システム導入	○	建設課 管理係
		2-1-7	21	アクションプラン(汚水処理施設整備計画)策定	○	上下水道課 下水道工務係
	(2) ICTを活用した業務改革	2-2-1	22	文書管理の電子化及び電子決裁の推進	○	総務課 情報管理係
		2-2-2	23	勤怠管理システムの導入	○	総務課 職員係
		2-2-3	24	SNSを活用した情報発信	○	企画財政課 企画係
3 財政の健全化	(1) 安定した歳入の確保	3-1-1	25	個人住民税の課税客体の把握		税務課 町民税係
		3-1-2	26	正確な現況把握と評価		税務課 固定資産税係
		3-1-3	27	町税滞納額の縮減		税務課 納税係
		3-1-4	28	財源の確保		企画財政課 企画係
		3-1-5	29	公金管理・運用事業の推進		出納室 出納係
		3-1-6	30	企業誘致等の推進		企画財政課 内陸フロンティア推進係
	(2) 歳出構造の見直し	3-2-1	31	可燃ごみの排出量削減		住民生活課 生活保全係
		3-2-2	32	森町国民健康保険特別会計繰出金の削減	○	住民生活課 国保年金係
		3-2-3	33	介護保険料の収納率向上		保健福祉課 介護保険係
		3-2-4	34	公共下水道接続の促進		上下水道課 下水道管理係
		3-2-5	35	水道料金の支払環境の整備	○	上下水道課 上水道管理係
		3-2-6	36	病院経営改革プランの推進		公立森町病院 管理課 経営企画係
		3-2-7	37	予算編成方法の検討	○	企画財政課 財政係
	(3) 財政状況の公表	3-3-1	38	統一的な基準による財務書類等の作成・公表	○	企画財政課 財政係
4 人材育成・組織の見直し	(1) 職員の人材育成と組織の活性化	4-1-1	39	職員研修の充実		総務課 職員係
		4-1-2	40	人事評価制度の活用	○	総務課 職員係
		4-1-3	41	改革を推進するための組織の活性化		企画財政課 企画係
	(2) 組織の見直し	4-2-1	42	組織見直しによる機構改革		総務課 職員係
		4-2-2	43	政策決定過程への女性参画の推進		社会教育課 社会教育係
		4-2-3	44	迷い犬の保護・回収業務の委託	○	住民生活課 環境衛生係
		4-2-4	45	特定保健指導の委託	○	保健福祉課 保健係
	(3) 適正な定員管理	4-3-1	46	定員管理の適正化		総務課 職員係
5 公共施設等の適正管理と有効活用	(1) 公共施設等の適正管理	5-1-1	47	個別施設計画の策定	○	企画財政課 管財係
		5-1-2	48	上水道施設の統廃合	○	上下水道課 上水道工務係
		5-1-3	49	病院設備の計画的更新		公立森町病院 管理課 管理係
	(2) 町有資産の有効活用	5-2-1	50	町有資産の売却・活用		企画財政課 管財係

※平成30年度からは組織の見直しがありますが、取組担当は現在の担当を書いています。

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	1 多様な連携と協働の推進
コード	1 - 1 - 1	方策	(1) 広報広聴機能の充実	具体的方策	広報活動の充実
取組担当課 係		総務課 広報統計係			

取組	町が伝えたい情報、町民が必要とする情報を分かりやすく、多くの町民に伝えられるよう広報活動を充実します。具体的には、広報紙やホームページ・同報無線・メール配信等の活用により“森町”を町内外に効果的に発信し続け、タイムリーかつ正確な情報発信に努めます。
効果	情報発信の充実により町内外に広く“森町”をPRし、町政に関心を持ってもらえる。

年次活動計画	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	広報もりまち・ホームページの充実等	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	同報無線・メール・マスメディアを利用した積極的な情報発信	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	事業費(直接事業費 +人件費)	単位	目標			10,450	10,450	10,450	10,450
			千円	実績	10,320					

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	「広報もりまち」は、町の情報発信の根幹をなす媒体であることから、より一層の紙面充実に努める。また、インターネットやマスメディア等を活用した積極的な情報発信に取り組む。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

			改革の柱		1 多様な連携と協働の推進
コード	1 - 1 - 2	方策	(1) 広報広聴機能の充実	具体的方策	広聴活動の充実
取組担当課 係		総務課 広報統計係			

取組	町政運営などに対する理解を深めていただくとともに、それに対する意見や提言、また、地域の課題や実情把握など地域住民の考え方を認識するために、さらに手法等を検討のうえ「町長と語る会」や「町政への意見箱」など広聴活動の機会を拡大します。
効果	陳情や町政批判でなく、町政への意見・まちづくりへの提言などが多く寄せられるように周知することで、町政への参画機会を増やし、町民との対話による行政運営を図ることができる。

年次活動計画	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	町長と語る会など広聴会の実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	町長への手紙（意見箱）による、広聴機会の拡大検討		期間実施	検討	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	町長と語る会の開催	単位			1	1	1	1	1
			回	実績	6					

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	・町長と語る会 町内6地区巡回方式のほか、新たな意見交換方法の検討と実施 ・町長への手紙(意見箱) 陳情や町政批判とならない意見提案方法の検討		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	1 多様な連携と協働の推進
コード	1 - 2 - 1	方策	(2) 行政情報の公開	具体的方策	オープンデータの推進
取組担当課 係		総務課 情報管理係			

取組	オープンデータの提供推進。 統合GISを活用した位置情報のオープンデータ化。				
効果	公共データの活用が進展し、官民の情報共有を図る。				

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	オープンデータ推進			計画	実施	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	公開データ数	単位 個	目標 実績	0		5	10	↑	↑	↑

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	本稼働した統合型GISの活用方法の一つとしてオープンデータの活用がある。システムから利用出来るデータとして優先度が高いものをオープンデータ化する。		
H31			
H32			
H33			
H34			



## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	1 多様な連携と協働の推進
コード	1 - 2 - 2	方策	(2) 行政情報の公開	具体的方策	ホームページにおける入札情報の公表
取組担当課 係		総務課 行政係			

取組	森町ホームページに入札に関するページを開設し、入札結果情報等を公表する。				
効果	入札参加者の利便性向上を図る。また、公正で透明性の高い競争を確保し、公共事業の質の向上が見込める。				

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	ホームページ開設			実施	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	入札参加資格者	単位	目標	1,350	↗	↗	↗	↗
		者	実績	1,328				

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	森町のホームページ上に入札情報をまとめたページを開設することにより、入札参加者の利便性向上を図る。これにより入札参加資格者数を増やし、業者を選定する際の幅を広げることで公共事業の質の向上を見込む。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	1 多様な連携と協働の推進
コード	1 - 3 - 1	方策	(3) 多様な連携と協働による町政の推進	具体的方策	協働のまちづくりの推進
取組担当課 係		企画財政課 企画係			

取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協働のまちづくり推進事業費補助金制度を広くPRする。</li> <li>・まちづくり団体同士の交流の機会を設け（県共催）、多様な連携に基づく取組を支援する。</li> </ul>
効果	地域の課題へのきめ細やかな対応が可能となる

年次活動計画	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	補助金制度のPR	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	まちづくり団体交流会の開催	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	
	1	実施事業数	単位	目標			14	14	15	15	16
			事業	実績	13						
	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	
	2	参加団体数	単位	目標			12	13	13	14	14
			団体	実績							

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町ホームページや広報もりまちなどの各種媒体を活用して、補助金制度や活動事例を紹介する。</li> <li>・まちづくり団体の交流会を開催し（県共催）、多様な連携の推進を図る。</li> </ul>		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	1 多様な連携と協働の推進
コード	1 - 3 - 2	方策	(3) 多様な連携と協働による町政の推進	具体的方策	地域サロンによる介護予防推進
取組担当課 係		保健福祉課 地域包括支援センター係			

取組	身近な地域の公民館等で高齢者が通える居場所、サロンの開催を推進する。 サロン運営に関わることができるボランティア養成をする。 サロン活動をPRし参加者を増やすとともに、フォローアップ講座にてボランティア自らが考え行動できるような働きかけをする。
効果	高齢者等が地域の居場所、サロンに参加し体操したり、仲間と交流することで介護予防効果がある。 同時にボランティアする高齢者自身の、生きがいがつくりや介護予防にもつながる。

年次活動計画	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	元気もりもりサポーター養成	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	ボランティアフォローアップ講座実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	サロン活動数	単位	目標			10	↗	↗	↗	↗
			箇所	実績	9	9					
	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	元気もりもりサポーター数	単位	目標			83	↗	↗	↗	↗
			人	実績	60	73					

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	元気もりもりサポーター養成講座で、新規のボランティアを養成すると共に、既登録ボランティアについても継続的にフォローアップ講座を実施し、居場所やサロンで後継ボランティアを養成できるようにする。 ボランティア自身が自ら考え、行動できる人材を養成していく。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進捗管理表

改革の柱 1 多様な連携と協働の推進

コード	1 - 3 - 3	方策	(3) 多様な連携と協働による町政の推進	具体的方策	待機児童の解消
取組担当課 係		保健福祉課 厚生係			

取組	やむを得ず発生している待機児童は、保育施設と保育士のバランスの差から生じている。施設そのものの面積条件と保育士条件をそろえ、最大限の受け入れを可能とする体制を準備することで、待機児童の発生を防止したい。そのため、乳幼児の年齢による保育士の必要数に十分な受け皿を確保するため、保育士の確保、離職防止策及び労働環境整備の一環として、町内民間保育事業者が採用する一定条件の職員へ宿舍借上支援を平成29年度から実施した。今後も継続することにより、保育ニーズに応えるとともに森町の子どもを森町で育てることができるよう体制整備を図る。
効果	低年齢の乳幼児の入所希望にも可能な限り応じ、待機児童発生を抑止

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	民間保育園との連携による保育士 宿舍借上支援	計画	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	待機児童数(十分な受け皿としての保育士が確保されている)	単位	目標			4	↓	→	→	→
			人	実績	2	4					
	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	宿舍借上支援制度利用保育士数(確保保育士数)	単位	目標			4	4	6	6	6
			千円	実績	0						
	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	3	宿舍借上支援制度補助額	単位	目標			2, 160	2, 160	3, 240	3, 240	3, 240
			千円	実績	0						
	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
4	町内保育園受け入れ人数	単位	目標			283	307	307	307	307	
		人	実績	271	251						

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	平成29年度は0・1・2歳児の保育希望に応えられずやむなく待機が発生した。平成30年度は、対応するに十分な保育士を確保し最大限の受け入れを実現させたい。民間の保育事業者ではあるが、町が保育を委託しているため、保育士確保のための広報や養成機関への訪問等協力し、本事業も周知を図る。また、幼稚園の預かり保育・小規模保育所等よりよい育ちへのサービス情報を提供し、町の子を町で育てる「子育て」を実現していきたい。 *保育士の配置基準 0歳児3人に保育士1人、1歳児・2歳児6人に保育士1人、3歳児20人に保育士1人、4歳児・5歳児30人に保育士1人 ただし、要支援児がいる場合は加配が必要となる。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	1 多様な連携と協働の推進
コード	1 - 3 - 4	方策	(3) 多様な連携と協働による町政の推進	具体的方策	放課後子供教室の活動支援
取組担当課 係		社会教育課 社会教育係			

取組	地域や町外の多様な方々の参画を得て、子供たちとともにを行う学習やスポーツ・文化活動等の取組を支援する。
効果	異年齢の方と交流を持つことにより、協調性や社会性を育むことができる。

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	講師の募集		実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果 指標	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	報償費	単位	目標			2, 258	→	→	→	→
			千円	実績	2, 226						
	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	講師の活動件数 ( 2 校)	単位	目標			20	→	→	→	→
件			実績	0							

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	勉強やスポーツ・文化芸術などの体験、昔遊びなどを体験する機会を提供するため、回覧やホームページを活用し、講師の募集を行う。月1回の開催を目指し、継続的なものも実施する。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	1 多様な連携と協働の推進
コード	1 - 3 - 5	方策	(3) 多様な連携と協働による町政の推進	具体的方策	JETプログラムを活用したALTの充実
取組担当課 係		学校教育課 学校教育係			

取組	小学校の英語教科化に伴い民間業者への委託ではなく、普通交付税措置によるJETプログラムを活用し、ALT（外国語指導助手）の充実を図る。
効果	民間委託に比べ少額であるため、複数人招致することができ、児童生徒とも英語に触れる機会が増えるため、より高い英語学習の習得ができる。

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	JETプログラムによるALTの充実			実施	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	ALT（外国語指導助手）数	単位 人	目標 実績	2		6	→	→	→	→

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	現在のALT（中学校1名、小学校・幼稚園で1名）に加え、小学校2名、中学校2名のALTをJETプログラムにて招致し、小学校については1名につき2校を担当、中学校については各学校に1名を配置する。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	1 多様な連携と協働の推進
コード	1 - 3 - 6	方策	(3) 多様な連携と協働による町政の推進	具体的方策	森町歴史・伝統文化保存会の結成と活動
取組担当課 係		社会教育課 文化振興係			

取組	遠州の小京都町づくりの基本構想や実施計画の中でも指摘されている、古い町並みや土蔵などを保存活用するための活動を推進する組織を立ち上げる。多種多様な専門技術者やボランティアによる奉仕的な活動を中心として、ひとづくり、後継者づくりも合わせて進める。活動予算は、多方面からの物心両面の支援を仰ぎ、勿論会員の会費や寄付などに加え、一部を行政からの補助金を加えて活動する。
効果	遠州の小京都町づくりの機運の高揚を図りつつ、文化財の保護保存を合わせて行うものとなる。

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	森町歴史・伝統文化保存会の結成と活動		準備	結成	活動・運営	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	会員数	単位	目標			20	30	40	50	60
		人	実績							

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	名誉職で無く実践者の集団としての加入を目標として、特に民家の再生に意欲的な人員を確保。および活動のための準備。		
H31	保護保存活用すべき物件への対応、再生のための清掃手入れなどの実践と公開		
H32	以下継続		
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

改革の柱

1 多様な連携と協働の推進

コード	1 - 3 - 7	方策	(3) 多様な連携と協働による町政の推進	具体的方策	遠州の小京都森町のPR発信
取組担当課 係		産業課 商工観光係			

取組	遠州の小京都まちづくり基本構想、基本計画に基づき、関係団体と連携して効果的な観光PRを実施する
効果	観光客の増加と関連する産業の活性化

年次活動計画	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	各種媒体を活用した P R の実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	町内外のイベントでの P R 実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	観光交流客数	単位	目標			1, 115	↗	↗	↗	↗
			千人	実績	1, 109						
	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	観光協会HP閲覧数	単位	目標			12, 900	↗	↗	↗	↗
回			実績	—							

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	観光協会と連携してホームページ等各種媒体を活用した観光PRを行う。 町内外で行われるイベント等に出展し森町PRを実施する		
H31			
H32			
H33			
H34			



## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

改革の柱 1 多様な連携と協働の推進

コード	1 - 3 - 8	方策	(3) 多様な連携と協働による町政の推進	具体的方策	グリーンツーリズムの推進
取組担当課 係		産業課 農業振興係			

取組	グリーンツーリズム事業の実施団体である森町ツーリズム研究会事務局の運営 年2回の「かわせみ街道オープンハウス“ぷぷふの日”」の開催
効果	都市と農村の人的交流の促進や移住定住による地域の活性化等が期待される。

年次 活動 計画	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	研究会定例会の実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	オープンハウスの実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	来場者数	単位	目標			850	↗	↗	↗	↗
			人	実績	800						
	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	参加者(団体)数	単位	目標			20	↗	↗	↗	↗
			団体	実績	19						

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	定期的な定例会を開催し、参加者同士の創意工夫や告知等の努力により、新たな来場者を呼び込む。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

改革の柱 1 多様な連携と協働の推進

コード	1 - 3 - 9	方策	(3) 多様な連携と協働による町政の推進	具体的方策	有害鳥獣被害防除取組の推進
取組担当課 係		産業課 林政係			

取組	農林作物被害を減少させるため、地域で防除するための研修会の実施を推進する。 地域一体で被害防除のための電気柵等の侵入防止柵設置の取組を推進する。
効果	研修会参加による被害防除意識の拡大と農林作物被害減少への促進

年次活動計画	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	有害鳥獣被害防止研修会	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	電気柵購入補助事業の利用推進	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	電気柵購入補助事業の活用数	単位	目標			40	↗	↗	↗	↗
			件	実績	39						
	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	鳥獣被害研修会の参加者	単位	目標			60	→	→	→	→
			人	実績	50						

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	有害鳥獣被害防止のための研修会を実施し、地域で防除する取組を周知、推進する。 電気柵等購入補助事業を活用し、地域一体となって農林作物被害額の減少に繋げる。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

改革の柱 1 多様な連携と協働の推進

コード	1 - 3 - 10	方策	(3) 多様な連携と協働による町政の推進	具体的方策	ファンクラブ事業の実施
取組担当課 係		企画財政課 企画係			

取組	ふるさと納税をした人が入会できる「遠州の小京都 森町 ファンクラブ」事業の実施
効果	森町ファンを獲得することにより、森町を応援してくれる人を確保する。

年次活動計画	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	町のパンフレット等の送付	研究実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	メールマガジンの配信	研究実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	ファンクラブ会員数	単位	目標			280	↗	300	↗	↗
			人	実績	154						
	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	メールマガジン配信数	単位	目標			12	→	→	→	→
			件	実績	6						

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	会員への特典として、特産品が当たる抽選の実施。 入会時の町のパンフレット等の送付とは別に、全会員向けにパンフレット等を送付する。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

改革の柱 2 効果的な行財政運営の推進

コード	2 - 1 - 1	方策	(1) 事務事業の見直し	具体的方策	防災倉庫管理方法の見直し
取組担当課 係		総務課 防災係			

取組	災害発生時に必要な資機材等について適切な管理を行う。
効果	支援体制の確保及び強化

年次活動計画	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	防災倉庫保管備品等の台帳整理		実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	防災倉庫の点検、整理			実施	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	防災倉庫点検	単位	目標			1	1	1	1
			回	実績						
	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	備品等の適切な更新	単位	目標			1	1	1	1
			回	実績						

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	備品台帳等に基づき、点検及び管理を行うとともに、備蓄食料等の更新等を行っていく。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	2 効果的な行財政運営の推進
コード	2 - 1 - 2	方策	(1) 事務事業の見直し	具体的方策	災害対策本部体制の見直し
取組担当課 係		総務課 防災係			

取組	地震等の災害発生時、限られた人数でも迅速かつ適切な災害対応を行う本部運営体制の検討と検証を行う。
効果	災害発生時の組織体制の確立

年次活動計画	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	災害発生時の業務抽出（BCP作成）		実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	災害対策本部運営訓練の実施		実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	災害対策本部運営 訓練の実施	単位	目標			2	2	2	2
			回	実績						
	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	地域防災計画の見 直し	単位	目標			1	1	1	1
			回	実績						

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	BCPに基づき、効果的な災害対策本部運営体制の検討と、災害対策本部運営訓練による検証を行う。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	2 効果的な行財政運営の推進
コード	2 - 1 - 3	方策	(1) 事務事業の見直し	具体的方策	コミュニティ活動に係る補助金の見直し
取組担当課 係		総務課 行政係			

取組	町内会が管理する施設等の整備に係る補助制度について、町民ニーズに沿った補助制度を再構築する。				
効果	町民ニーズに沿った補助制度を再構築することで町内会活動の促進を図る。				

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	補助制度の見直し			検討	実施	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	補助申請町内会	単位 団体	目標 実績	40	30	↗	↗	↗
			52					

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	町内会が管理する施設等の整備に係る補助制度について、効果が行き届いたもの、改善を希望しているもの、新たに要望のあるものに選別し、町民ニーズに沿った補助制度を再構築する。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	2 効果的な行財政運営の推進
コード	2 - 1 - 4	方策	(1) 事務事業の見直し	具体的方策	効果的な広報広聴事業の推進
取組担当課 係		総務課 広報統計係			

取組	限られた人員・財源の中で、時代に合った広報広聴活動を実施するため、庁内各課からの情報提供方法の見直しや、効果的に“森町”を発信する方法を検討する。				
効果	町民に対して町政への参画機会の拡充につながるとともに関心を高めることができる。森町をより知ってもらうことで、将来的に交流人口の増加につながる。				

年次活動計画	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	広報戦略会議(仮称)の開催			検討	実施	⇒	⇒	⇒
	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	庁内各課長を構成員とする広報戦略会議(仮称)を開催し、広報年間計画を作成			検討	実施	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	広報戦略会議(仮称)の開催	単位	目標		0	1	1	1	1
			回	実績	0					

年度	P 取組内容(目標)	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	森町における広報戦略の検討や、各課の主要事業の把握、広報もりまち年間計画作成のため、年1回程度の「広報戦略会議(仮称)」の開催を検討する。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	2 効果的な行財政運営の推進
コード	2 - 1 - 5	方策	(1) 事務事業の見直し	具体的方策	障害者福祉施設通所費の見直し
取組担当課 係		保健福祉課 障害福祉係			

取組	在宅の障がい者で、近隣市にある就労福祉施設への通所者に対し、通所に係る費用の一部を助成。
効果	障がいをもつ人が就労福祉施設に通所する交通費の一部負担をすることで社会参加（社会復帰）の促進の向上や経済的負担の軽減が図られる。

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	通所費用の一部助成	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	助成額	単位	目標	1,050	→	→	→	→
		千円	実績	915				

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	<p>現行の実施要綱は精神障害者が福祉施設に通所した場合に限り費用の一部を助成することとなっているが、身体・知的も合わせ3障害に拡大し、福祉施設への通所により、障がい者の社会参加（社会復帰）や障がいの重度化防止を図る。しかし、助成の対象者が拡大されることとなるため、現行の要綱に定めのない、助成対象項目に最低通所日数等の規定を設け、また近隣市の状況等を確認し、H30年度実施に向け、H29年度中に要綱の改正を実施。</p> <p>対象者（身体1人・知的24人・精神36人：計61人）</p>		
H31			
H32			
H33			
H34			



## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	2 効果的な行財政運営の推進
コード	2 - 1 - 6	方策	(1) 事務事業の見直し	具体的方策	河川・道路占用システム導入
取組担当課 係		建設課 管理係			

取組	河川占用・道路占用の管理システムを導入することにより、申請、更新、収納、債権情報の管理を省力化する。
効果	管理コストの削減と、口座振替が可能になり、申請者の利便性を向上する。

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	システムの導入・運用			実施	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	占用料納付の口座振替率	単位	目標			0	8	16	24	32
		%	実績	0						

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	システムの初期導入を行い、現在紙文書とエクセルで管理されている占用情報のデータ化を行う。占用料納付の口座振替をH31年度分から開始できるようにする。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

改革の柱				2 効果的な行財政運営の推進
コード	2 - 1 - 7	方策	(1) 事務事業の見直し	具体的方策
取組担当課 係		上下水道課 下水道工務係		

取組	アクションプラン（汚水処理施設整備計画）の検討を行い、現地に適した方策を考える。
効果	整備困難な地区を整備可能な他の手法により整備することで、面整備も事業計画通りに進捗し、下水道処理人口普及率のアップに繋がる。

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	アクションプラン策定		計画	実施	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	整備面積	単位	目標	↑	↑	↑	↑	↑
	ha	実績	158					

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	更なるコスト縮減、整備困難地区の整備方法を調査し、計画する。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

第3次森町行財政改革プラン/進行管理表				改革の柱	2 効果的な行財政運営の推進
コード	2 - 2 - 1	方策	(2) ICTを活用した業務改革	具体的方策	文書管理の電子化及び電子決裁の推進
取組担当課 係		総務課 情報管理係			

取組	保存文書の電子化を進め、文書管理をシステム化する。併せて、電子化した過去書類の処分を実施する。 形式的な紙文書による決裁を電子決裁化する。				
効果	文書管理システムによる紙文書保存の軽減。不足している紙文書保管場所の解消。 電子決裁化による決裁スピードの向上。				

年次活動計画	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	電子決裁（ワークフロー）			計画	実施	⇒	⇒	⇒
	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	文書管理のシステム化			計画	調査	実施	⇒	⇒

成果 指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	
	1	電子決裁化帳票数	単位	目標			0	5	10	20	30
			帳票	実績	0						

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	電子決裁を実施するにあたり、対象となる帳票の利用状況、実施難易度などの仕分けと取り組み優先度を分析する。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	2 効果的な行財政運営の推進
コード	2 - 2 - 2	方策	(2) ICTを活用した業務改革	具体的方策	勤怠管理システムの導入
取組担当課 係		総務課 職員係			

取組	職員の出退勤や休暇等の申請、時間外勤務等の申請を各職員の端末から入力するシステムを導入する。（決裁者は、申請で入力された情報に対し、システムで承認を行う。）				
効果	ペーパーレス化や事務処理の効率化				

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	勤怠管理システムの導入			調査研究	導入	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	単位 目標							
	実績							

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	時間外勤務や休暇等の申請・承認等の実態を把握し、様々な勤怠管理システムのデモを体験し、費用対効果も含めた効率的なシステムの導入検討。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	2 効果的な行財政運営の推進
コード	2 - 2 - 3	方策	(2) ICTを活用した業務改革	具体的方策	SNSを活用した情報発信
取組担当課 係		企画財政課 企画係			

取組	SNSを活用して森町の情報を町内外に発信する。
効果	森町の認知度の向上、イメージアップ、情報発信手段の多様化

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	SNSを活用した情報発信			研究実施	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	SNSフォロワー数	単位	目標			100	↗	↗	↗
			人	実績						
	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	SNS投稿件数	単位	目標			10	↗	↗	↗
件			実績							

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	SNSの種類や運用方法について研究を行い、開設及び投稿を行う。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

改革の柱

3 財政の健全化

コード	3 - 1 - 1	方策	(1) 安定した歳入の確保	具体的方策	個人住民税の課税客体の把握
取組担当課 係		税務課 町民税係			

取組	申告指導（申告書の送付・電話など）により、未申告者や未申告収入のある者を減らす。また、居所不明者に対する実態調査を他課と協力して徹底する。
効果	自主財源の安定的な確保及び税の公平性の確保

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1 未申告者や未申告収入のある者に対する申告指導（申告書の送付・電話など）	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	具体的な活動内容	H28	H29		H31	H32	H33	H34
	2 居所不明者に対する実態調査	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1 未申告者の人数	単位	目標			28	↓	↓	↓	↓
		人	実績	32						
	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1 未申告収入のある者に対する申告書の発送件数	単位	目標			8	↑	↑	↑	↑
		件数	実績	5						
	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2 居住調査件数	単位	目標			8	→	↑	→	→
		件数	実績	4						

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	<ul style="list-style-type: none"> <li>確定申告または住民税申告を期限内にしてもらえるよう効果的なPR方法を検討・実施する。</li> <li>申告が必要にもかかわらず、期限内に申告をしていない未申告者に対しては、住民税及び国保税の当初課税前の計2回、システムより対象者を抽出の上、申告書を送付し申告を促す。それでも申告がない場合は、電話にて申告の必要性を説明した上で申告を促す他、必要に応じて訪問も検討する。</li> </ul>		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	3 財政の健全化
コード	3 - 1 - 2	方策	(1) 安定した歳入の確保	具体的方策	正確な現況把握と評価
取組担当課 係		税務課 固定資産税係			

取組	土地・家屋については、現地調査、航空写真の活用等により現況を的確に把握し、適正な評価を実施する。償却資産については、申告書の内容を精査し、必要に応じ現地調査等を実施する。また、未申告者に対して申告指導を行う。
効果	課税対象の正確な現況把握により安定的な自主財源の確保を行う。

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	航空写真等を活用した現況把握	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	固定資産税調定額	単位	目標			1,195,626	→	→	↓	→
			実績	1,244,472						

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	安定的な自主財源を確保するため、現地調査、航空写真の活用等により正確な現況把握するとともに、固定資産税についての広報、周知を行い住民に理解を求める。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	3 財政の健全化
コード	3 - 1 - 3	方策	(1) 安定した歳入の確保	具体的方策	町税滞納額の縮減
取組担当課 係		税務課 納税係			

取組	滞納整理（滞納者に対し法令等に従い、納税の催告、滞納処分等を実施）のうち、滞納処分により滞納案件を完結させる。 (1) 財産調査（捜索を含む） (2) 納税資力のある滞納者に対し差押・公売を実施（交付要求・参加差押を含む） (3) 納税資力の無い滞納者に対し、執行停止・不納欠損を行う				
効果	・自主財源の確保 ・滞納処分を実施することにより、税負担の公平性を確保				

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	滞納処分の実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	滞納繰越の収納率	単位 %	目標 実績	21.8		22.8	↑	↑	↑	↑

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	新たにクレジット・コンビニ収納を実施し、納税方法の多様化を図るとともに、滞納処分を実施することにより、歳入の確保を図る。		
H31			
H32			
H33			
H34			



## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	3 財政の健全化
コード	3 - 1 - 4	方策	(1) 安定した歳入の確保	具体的方策	財源の確保
取組担当課 係		企画財政課 企画係 等			

取組	国、県の交付金・補助金や民間等の補助メニューの情報収集を行い、外部資金の活用を積極的に進めるとともに、ふるさと納税などの財源の確保を実施する。
効果	歳入の確保

年次活動計画	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	国、県、民間等の補助メニュー等の情報収集と財源確保	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	ふるさと納税事業の実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	ふるさと納税寄附金額	単位	目標			100,000	↗	↗	↗	↗
			千円	実績	55,306						
	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	ふるさと納税寄附件数	単位	目標			5,000	↗	↗	↗	↗
			件	実績	1,623						

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	国、県、民間等の補助メニュー等の情報収集と財源確保の実施。 ふるさと納税事業においては、新たな事業者及び返礼品を取り込むため、説明会又は訪問を行うとともに、効果的なPR方法を実施・研究する。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	3 財政の健全化
コード	3 - 1 - 5	方策	(1) 安定した歳入の確保	具体的方策	公金管理・運用事業の推進
取組担当課 係		出納室 出納係			

取組	資金に余裕が見込まれる場合は、健全な金融機関の有利な金融商品で運用し、運用益を確保する。
効果	公金が適切に保全され、かつ有効に資金運用される。

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	健全な金融機関の有利な金融商品で運用する	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	運用額	単位	目標			→	→	→	→	→
		千円	実績	11,532						

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	資金計画を策定し、1ヶ月以上の余裕金が見込まれる場合は、健全な金融機関の有利な金融商品で運用し、運用益を確保する		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	3 財政の健全化
コード	3 - 1 - 6	方策	(1) 安定した歳入の確保	具体的方策	企業誘致等の推進
取組担当課 係		企画財政課 内陸フロンティア推進係			

取組	人口減少や、町内商店の減少、産業構造の変化などにより、町の税収や雇用に大きな影響が出ている。また、定住人口の増加を図るためにも、雇用の創出・企業誘致が必要であることから、指定済みの内陸フロンティア推進区域内における工業団地拡張や企業誘致を進めるとともに、新たな工業・住宅等の用地開発に向けた調査・協議・誘致を進める。
効果	雇用の創出・町内の定住人口の増加。歳入の増加。

年次活動計画	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	工業・住宅等用地の開発調査	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	企業誘致	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	
	1	開発調査件数	単位	目標			1	→	→	→	→
				実績	5						
	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	
	2	企業誘致件数	単位	目標			1	→	→	→	→
				実績	2						

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	H29実施の適地調査により、新たな工業・住宅用地の開発候補地を洗い出す。また、H28実施の遊休工場調査及びH29実施の適地調査結果を公表し、企業誘致に取り組む。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	3 財政の健全化
コード	3 - 2 - 1	方策	(2) 歳出構造の見直し	具体的方策	可燃ごみの排出量削減
取組担当課 係		住民生活課 生活保全係			

取組	可燃ごみ排出量の削減、生ごみ水切りのお願いを広報や回覧を通して周知する。 出前講座（生ごみ処理機講習会など）を行い、ごみ排出量削減への協力を依頼する。
効果	中遠クリーンセンターへの可燃ごみ搬入量減少により、袋井市森町広域行政組合分担金 ごみ処理施設（ごみ処理費） 搬入量割 の分担金額減少につながる。

年次活動計画	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	広報、回覧への掲載	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	出前講座（年1回）		実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	搬入量割 分担金額	単位	目標			25,302	↓	↓	↓	↓
			千円	実績	27,427	25,302					

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	ごみ削減を定期的に町民の方に意識してもらうため、広報や回覧で周知する。 出前講座でごみ削減に関する内容を行い、ごみ削減を呼びかける。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

改革の柱

3 財政の健全化

コード	3 - 2 - 2	方策	(2) 歳出構造の見直し	具体的方策	森町国民健康保険特別会計繰出金の削減
取組担当課 係		住民生活課 国保年金係			

取組	標準保険料率等を参考に国保税率の適正化を図る。
効果	国保会計の財源を適正化することにより、国保会計への繰出金を削減することができる。

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	調査・検討			実施	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	森町国民健康保険特別 会計繰出金の額	単位	目標			50,000	↘	↘	↘	↘
			千円	実績	50,000	65,000					

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	<ul style="list-style-type: none"> <li>標準保険料率の妥当性検証</li> <li>他自治体の現状、動向調査</li> <li>シミュレーション実施</li> </ul>		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	3 財政の健全化
コード	3 - 2 - 3	方策	(2) 歳出構造の見直し	具体的方策	介護保険料の収納率向上
取組担当課 係		保健福祉課 介護保険係			

取組	未納者に対する督促状の送付、電話による督促、戸別訪問を行い、収納率の向上に努める。
効果	納め忘れによる未納の防止や被保険者間の不公平感の解消、保険料収納率の向上

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	督促状の送付や電話督促、個別訪問	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	収納金額	単位	目標			875	↑	↑	↑	↑
		千円	実績	324						

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	未納者に対する督促状送付、電話督促、戸別訪問を継続的に行う。税務課と連携し、情報共有や同行訪問を計画的に実施する。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	3 財政の健全化
コード	3 - 2 - 4	方策	(2) 歳出構造の見直し	具体的方策	公共下水道接続の促進
取組担当課 係		上下水道課 下水道管理係			

取組 接続率をあげるためのPRや未接続世帯への個別訪問等を行う。

効果 下水道使用料の増収による経営への健全化を目指す。

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	PR、戸別訪問等	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	接続率	単位	目標			↑	↑	58.0	↑	↑
		%	実績	57.1						

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報への掲載</li> <li>・未接続世帯への戸別訪問</li> <li>・排水設備業者への情報提供</li> <li>・チラシ等の作成、配布</li> </ul>		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	3 財政の健全化
コード	3 - 2 - 5	方策	(2) 歳出構造の見直し	具体的方策	水道料金の支払環境の整備
取組担当課 係		上下水道課 上水道管理係			

取組	口座振替を促進しつつ、水道料金システムの更新時期（平成31年度）に合わせ、コンビニ収納の導入を検討する。
効果	短期間の使用者や県外転出者等の利便性が高まり、納期限内収納率の向上が期待できる。

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	コンビニ収納導入に向けた調査及び準備			実施	→			

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	給水収益収納率	単位	目標			98.95	↑	↑	↑	↑
		%	実績	98.94						

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	コンビニ収納の平成31年度導入に向け、必要手続きの確認、納付書の様式変更等の準備を行う。平成30年度導入の税関係の効果について情報収集する。		
H31			
H32			
H33			
H34			



## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	3 財政の健全化
コード	3 - 2 - 6	方策	(2) 歳出構造の見直し	具体的方策	病院経営改革プランの推進
取組担当課 係		公立森町病院 管理課 経営企画係			

取組	病院経営改革プランにおいて、重点方針を実現するために設定した数値目標について、4半期毎の進捗状況を管理し、医療の質向上と経営効率化を推進していく。なお、未達成項目については改善策を講ずる。				
効果	病院経営の健全化により継続可能な経営基盤を構築する。				

年次活動計画	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	年次目標設定及びヒアリングの実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	進捗状況管理と院内外評価委員会の開催	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	経常収支比率	単位	目標			103	102	102	102
		100%以上達成	%	実績	100					

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	院内及び外部委員の評価委員会を開催して進捗状況をチェックする。数値目標設定では院長ヒアリングを実施する。担当毎に目標管理シートを作成する。未達成となった項目は業務改善書を作成する。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	3 財政の健全化
コード	3 - 2 - 7	方策	(2) 歳出構造の見直し	具体的方策	予算編成方法の検討
取組担当課 係		企画財政課 財政係			

取組	各担当課の創意工夫と主体性を発揮しながら、統一的な基準による地方公会計に基づくコスト分析、財務分析を活かした予算編成の手法を検討する。
効果	限られた財源を重点的、効果的な活用が図られる。

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	コスト分析、財務分析を生かした予算編成手法を研究・検討			研究	検討	実施	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	単位 目標							
	実績							

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	平成29年度決算に基づく財務書類等を基に、予算編成手法への反映を研究する。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	3 財政の健全化
コード	3 - 3 - 1	方策	(3) 財政状況の公表	具体的方策	統一的な基準による財務書類等の作成・公表
取組担当課 係		企画財政課 財政係			

取組	平成29年度決算以降を対象に統一的な基準による財務書類の作成と公表、またその活用について研究検討を行う。
効果	地方公共団体全体として統一された基準による財務状況の開示が行われ、町民に財務情報のわかりやすい開示が可能となる。

年次活動計画	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	財務書類等の作成・公表			実施	⇒	⇒	⇒	⇒
	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	財務書類等の活用			研究	検討	実施	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	公表の有無	単位 目標			1	→	→	→	→
			件 実績							

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	平成29年度決算に基づく財務書類等の作成、及び公表		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	4 人材育成・組織の見直し
コード	4 - 1 - 1	方策	(1) 職員の人材育成と組織の活性化	具体的方策	職員研修の充実
取組担当課 係		総務課 職員係			

取組	職員研修としては、 1 町単独の研修として職員を4階層に分け毎年1回1日研修を実施 2 市町村振興協会等主催の職場外研修として、階層別、法令、財務及びその他の専門研修に参加 3 アクティ森、中遠広域事務組合等の派遣研修 4 自己啓発研修  の4本立てとなっている。研修内容の充実や参加者の割合を増やし、職員の能力開発を推進する。				
効果	職員の人材育成、職員の能力開発				

年次活動計画	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	全職員参加の町単独研修の実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	職場外研修の受講促進	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	町単独研修への参加者割合	単位	目標			90	90	90	90	90
			%	実績	87	89					
	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	職場外研修参加者割合	単位	目標			75	75	75	75	75
			%	実績	72						

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	各種研修の受講促進を図り、人材育成や能力開発を行う。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

第3次森町行財政改革プラン/進行管理表				改革の柱	4 人材育成・組織の見直し
コード	4 - 1 - 2	方策	(1) 職員の人材育成と組織の活性化	具体的方策	人事評価制度の活用
取組担当課 係		総務課 職員係			

取組	人事評価は、平成28年度から本格導入され、職員自らが課題を発見し、考え、実践する能力を向上させる人材育成に活かされている。評価結果については、管理職の勤勉手当の成績率と昇給に反映しているが、管理職以外の職員への反映を図る。 また、制度の一層の公平性・客観性の向上を図るため、職員研修を実施する。				
効果	職員の人材育成、職員の能力開発、職員の意識の向上				

年次活動計画	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	人事評価研修の実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	管理職以外の職員の勤勉手当等への反映	調査研究	調査研究	調査研究	実施	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	評価者研修への参加人数の割合	単位	目標			100	100	100	100
			%	実績	79					

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	評価者研修は目標設定時と、中間フォロー前の年2回実施し、人事評価の公正な運用の確保に努める。また、新規採用職員等には、被評価者研修を実施。評価の給与等への反映も検討する。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	4 人材育成・組織の見直し
コード	4 - 1 - 3	方策	(1) 職員の人材育成と組織の活性化	具体的方策	改革を推進するための組織の活性化
取組担当課 係		企画財政課 企画係			

取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行財政改革の推進に関する職員研修を実施</li> <li>・職員提案制度の活性化</li> </ul>				
効果	職員の研究心と職務意欲の高揚並びに行政運営の向上				

年次活動計画	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	行財政改革に関する職員研修の開催		実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	職員提案制度の活性化	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	行財政改革に関する職員研修開催回数	単位 回	目標 実績	0		1	1	1	1
成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	職員提案件数	単位 件	目標 実績	227		50	↑	↑	↑

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	行財政改革の推進に関する職員研修を1回実施。 職員提案制度の活性化のための周知を実施。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	4 人材育成・組織の見直し
コード	4 - 2 - 1	方策	(2) 組織の見直し	具体的方策	組織見直しによる機構改革
取組担当課 係		総務課 職員係			

取組	住民ニーズや社会の動向を的確に見据え、新たな行政課題等に的確に対応できる組織・機構のあり方について、継続的に研究を行い見直す。				
効果	住民ニーズへの迅速な対応、効率的・効果的な行政運営、分権型社会の進展への対応、社会情勢変化への対応				

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	現在の組織体制の在り方の継続的研究と見直し	研究	一部実施	研究見直し	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1		単位	目標							
			実績							

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	学校のあり方検討会の結果を受けて、(仮)子ども課（児童福祉・保育園・幼稚園）設置に向けて、体制づくり等の準備を行う。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	4 人材育成・組織の見直し
コード	4 - 2 - 2	方策	(2) 組織の見直し	具体的方策	政策決定過程への女性参画の推進
取組担当課 係		社会教育課 社会教育係			

取組	男女共同参画社会の実現に向けて、審議会等における女性委員の登用を推進する。
効果	政策決定過程への女性参画が増えることにより、女性の意見を反映させた施策を展開できる。

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	審議会等への女性委員の登用	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	
	1	審議会等委員に占める女性の割合 (地方自治法(第202条の3)に基づく審議会等における登用状況【市町村防災会議・民生委員推薦会・国民健康保険運営協議会・市町村交通安全対策会議・社会教育委員会・図書館協議会・地方文化財保護審議会・市町村都市計画審議会・市町村国民保護協議会・環境衛生協議会・文化会館運営委員会】)	単位	目標			↑	↑	40	↑	↑
			%	実績	17.2	15.2					

年度	P 取組内容(目標)	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	男女共同参画計画の数値目標(中間(H32)40%、最終(H37)50%)に向け、庁内において取組推進の周知を行う。		
H31			
H32			
H33			
H34			



## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	4 人材育成・組織の見直し
コード	4 - 2 - 3	方策	(2) 組織の見直し	具体的方策	迷い犬の保護・回収業務の委託
取組担当課 係		住民生活課 環境衛生係			

取組	住民から迷い犬がいるとの連絡が入った場合、現在は職員が保護に行っているが、捕まえるのに苦労している。
効果	休日の場合、職員の超過勤務手当より安価になる。職員が犬にかまれてけがをする危険性が無くなる。

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	迷い犬の保護・回収業務を外部委託する			実施	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	(職員による)休日の迷い犬の保護			↓	↓	↓	↓	↓
	単位 目標							
	件 実績	4						

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	現在、動物の死体処理を委託している「どうぶつの郷」へ、迷い犬の保護・回収搬送業務を委託する。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	4 人材育成・組織の見直し
コード	4 - 2 - 4	方策	(2) 組織の見直し	具体的方策	特定保健指導の委託
取組担当課 係		保健福祉課 保健係			

取組	個別での特定健診受診者に対し、健診受診当日に初回特定保健指導が実施できるよう、実施医療機関へ特定保健指導を委託する。 39歳以下の健診受診者に対し、特定保健指導対象区分と同様の保健指導を実施する。
効果	メタボリックシンドロームや生活習慣病該当者が減少し、健康寿命の延伸につながる。

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1 特定保健指導の外部委託			実施	⇒	⇒	⇒	⇒
	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2 若年者に対する保健指導	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	メタボリックシンドローム該当者	単位	目標			男性15 女性5	↘	↘	↘	↘
			%	実績	男性15.8 女性5.5						
	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	特定保健指導実施率	単位	目標			70	↗	↗	↗	↗
			%	実績	64.8						

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	特定保健指導の初回面接を聖隷福祉事業団に委託し、効果的な指導を実施する。また、若年者に対する保健指導対象の基準を明確にし、指導の実施率を上げる。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	4 人材育成・組織の見直し
コード	4 - 3 - 1	方策	(3) 適正な定員管理	具体的方策	定員管理の適正化
取組担当課 係		総務課 職員係			

取組	<p>第5次定員適正化計画（平成28年度～32年度）に則り、原則として職員総数を増加させることなく、時代の要請に応じた執行体制を確立するとともに、職員間の負担の公平化を図るために全庁的に適正な職員配置を行う。</p> <p>地方分権に伴う行政需要の増加等に対応し、経営資源である職員を最大限有効に活用する第6次定員適正化計画（平成33年度～37年度）を策定する。</p>				
効果	業務に見合う適正な人員配置				

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	第5次定員適正化計画の運用及び第6次定員適正化計画の策定	策定	実施	⇒	⇒	⇒	策定	実施

成果指標	成果指標と説明	単位	目標	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	一般行政、特別行政及び公営企業（病院を除く）の職員数	人	実績	164	165	164	163	162	162	未定

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	定員適正化計画を基に、その運用を図るとともに検証を行う。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	5 公共施設等の適正管理と有効活用
コード	5 - 1 - 1	方策	(1) 公共施設等の適正管理	具体的方策	個別施設計画の策定
取組担当課 係		企画財政課 管財係			

取組	各施設類型ごとに個別施設計画を策定する。
効果	財政計画が立てやすくなり、町有資産の有効活用につながる。

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	個別施設計画の策定		研究	周知	策定	⇒		

成果指標	成果指標と説明	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	個別施設計画策定 件数	単位 件	目標 実績	12	↑	↑		

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	庁内関係部署へ周知する方策を研究する。町民へ周知する方策を研究する。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	5 公共施設等の適正管理と有効活用
コード	5 - 1 - 2	方策	(1) 事務事業の見直し	具体的方策	上水道施設の統廃合
取組担当課 係		上下水道課 上水道工務係			

取組	第1水源、第3水源、第5水源の廃止又は予備水源化。及びこれに伴う南部送水ポンプ場及び太田川水管橋の廃止・撤去
効果	費用対効果に見合う維持管理経費の削減。南部配水池耐震化。

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1 第1水源、第3水源、第5水源の廃止又は予備水源化			計画	設計	実施		
	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2 南部送水ポンプ場及び太田川水管橋の廃止・撤去			廃止実施			撤去計画	撤去設計

成果指標	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1 第1・3・5水源維持管理経費	単位	目標				↓	↑	↑	↓	→
		千円	実績	1,411							
	成果指標と説明				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2 南部送水ポンプ場維持管理経費	単位	目標				↓	→	→	→	↑
		千円	実績	3,341							

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	南部送水ポンプ場及び太田川水管橋の廃止、送・配水管閉栓。第1・3・5水源の廃止又は予備水源化に関して調査、研究する。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

				改革の柱	5 公共施設等の適正管理と有効活用
コード	5 - 1 - 3	方策	(1) 公共施設等の適正管理	具体的方策	病院設備の計画的更新
取組担当課 係		公立森町病院 管理課 管理係			

取組	公立森町病院は、開業から20年が経過し、老朽化が進み、設備の更新を検討する時期にある。優先順位を検討し、整備を進めていく。
効果	優先順位を決めて整備を進めることで、単年度の支出額を抑制する。

年次活動計画	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1	定期点検時等で状況把握	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	具体的な活動内容		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	2	修理・更新の検討	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
	1		単位 目標							
			実績							

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	状況を把握し、部品供給の有無等も含めて検討し、修理・更新を判断していく。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 第3次森町行財政改革プラン/進行管理表

改革の柱 5 公共施設等の適正管理と有効活用

コード	5 - 2 - 1	方策	(2) 町有資産の有効活用	具体的方策	町有資産の売却・活用
取組担当課 係		企画財政課 管財係			

取組	利用目的のない町有資産の売却・活用（貸付等）を行い、町有資産の有効活用を図る。
効果	売却収入、貸付収入、固定資産税等自主財源の確保と土地の維持管理費の縮減を図る。

年次活動計画	具体的な活動内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
1	町有資産の売却・活用	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

成果 指標	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	
	1	売却件数	単位	目標			1	→	→	→	→
			件	実績	0						
	成果指標と説明			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	
	2	貸付金額	単位	目標			850	↗	↗	↗	↗
			千円	実績	834						

年度	P 取組内容（目標）	D・C 実施状況・目標達成状況	A 次年度に向けた改善内容等
H30	公有地として将来にわたり利用目的が見込まれず、売却できる可能性が高い土地に関して積極的に売り払い等を進める。		
H31			
H32			
H33			
H34			

## 〈参考資料〉

### カワくん、セミちゃんによるちょっとわかりやすい解説

行財政改革のことがよくわからなかったカワくんが、セミちゃんに質問しています。会話をのぞいてみましょう。



カワくん

どうして行財政改革に取り組まないといけないのですか？

行財政改革に取り組むことによって、社会情勢の変化や町の課題に対応し、将来にわたって健全に森町の行財政を運営していくためです。



セミちゃん



行財政改革ってどんなことですか？

国や地方自治体が行う改革の1つで、組織や事務を見直したり、経費節減や効率性を向上させたり、行政サービスの質の向上を目的として行われるものです。単に無駄を省くだけでなく、削減すべきところは削減し、強化すべきところは強化することも取組の1つです。



今回の改革では何を重視していますか。

多様な連携と協働の推進です。



協働ってどんなことですか。

町民、団体、事業者や町が、共通の目的を達成するために、役割分担しながら連携、協力して公共的または公益的な課題に取り組むことをいいます。







他にはどんなことに取り組むのですか？

SNSを活用した情報発信などの50の取組を5年間の計画で行います。



どうして5年間の期間なのですか？

目標年次を定め、集中的に改革を行うためです。



どのような体制で取り組むのですか？

各部署に職場進行管理者を設けて行います。

